

第3回 熊本県畜産まつり 畜産界のオリンピック

「国際化時代を乗り切る畜産経営を目ざして」をメインテーマに本県畜産の一大祭典である第三回熊本県畜産まつりが、県畜産振興会（会長細川知事、県農業団体で構成）主催により十月十九日、二十日の両日、菊池郡七城町（熊本プリマ用地及び県畜産流通センター）に於いて開催された。

四年に一度ということもあり、県内各地域から選り抜かれた肉用牛、乳用種牛、種馬、種豚、肉牛、肉豚、鶏卵、飼料作物など八部門七五五点の出品があり改良の成果及び技術の披露がなされ、優秀なものに農林水産大臣賞をはじめ多くの表彰があった。



ツク開催される!

● 乳用牛の円型歩行審査



● 畜産展示コーナーにおける受精卵移植の概要



● 会場入口



● 開会式



● 開会式主催者藤本副知事及び中原副会長



● 乳用牛の比較審査



● 一般観覧者も家族づれ



● 肉牛の出品者を集めての審査講評



● 飼料作物の部乾燥のでき具合の審査



● 審査長から種豚上位入賞へのブルーリボン贈呈



● 附帯行事として優秀な牛のセリ市



● 褒賞授与で晴れの受賞者



● 褒賞授与式 受賞者を代表して会長から受賞